

ユニットセンターの公募について

<考え方>

本格実施におけるユニットセンターは一般公募を行い、環境省の責任で全国 10 カ所程度を決定する。

<準備>

- ・本調査のプロトコールを確定
- ・公募審査基準の設定

<申請>

- ・フィージビリティ（パイロット）調査を実施しているユニットセンターも申請を行い、審査を行う。
- ・フィールドの調整は事前に当事者間で行う

<審査でのポイント（案）>

- ・計画書の実施可能性
- ・リクルート数
- ・地域の医療機関の協力を可能な限り志向
- ・大学・センター内での連携（産科、小児科、疫学、事務等）
- ・行政機関との連携（都道府県、市町村、保健所等）
- ・地域の各種団体との協力関係（医師会、地域の学会等）
- ・環境ばく露の特性
- ・詳細（追加）調査の内容（ユニットで独自の研究資金で行われる部分）
- ・過去の実績

<スケジュール>

平成 20 年（2008 年）

検討会・WGにて詳細内容の検討

平成 21 年（2009 年）

検討会において本調査のプロトコール決定

ユニットセンター公募

ユニットセンター決定（来年度予算内示後）

ユニットセンター候補に対し、本格実施準備のための事業費支給

平成 22 年（2010 年）

本格実施のための契約